

2016年度 平和のための写真展

—アウシュヴィッツと杉原千畝—

「戦争は人間の仕業です。過去を振り返ることは将来に対する責任を担うことです。」 —教皇ヨハネ・パウロ二世の広島でのメッセージ—

第二次大戦下の東ヨーロッパで、ヒトラーによって迫害され難民となった人々を、外務省からの訓令に反してまでもビザを発給し避難民を救った杉原千畝。その難民の多くは、ホロコーストの脅威から逃れて来たユダヤ人たちでした。

アウシュヴィッツで何が起こっていたのか、杉原千畝とはどんな人か、将来に対する責任を担うためにも、改めて歴史から学びませんか。

多くの方のご来場をお待ちしています。



日時：2016年8月6日（土）午後四時から午後九時まで

8月7日（日）午前七時から午後四時まで

場所：カトリック河原町教会 地下 ヴィリオンホール
京都市中京区河原町通三条上ル東側（京都ロイヤルホテル&スパ南隣）

入 場：無料

お問い合わせ：電話・FAX 075-223-2291
（電話での問い合わせ、火曜日・木曜日 10:00~16:00）

主催 京都教区カトリック正義と平和協議会

京都市中京区河原町通三条上ル カトリック会館7階
電話・FAX 075-223-2291